



# 智能啓發

## 修学旅行～岩手・宮城方面～



9月12日～13日の2日間、6年生が、修学旅行に行って来ました。

### <一日目>

**平泉の中尊寺**では、専門のガイドさんの説明を聞きながら、煌びやかな金色堂や緑に囲まれた敷地を歩きました。高台から望む景色にも、奥州藤原氏の栄華を感じることができました。

**天平ろまん館**では、砂金取り体験をしました。

**みやぎ東日本大震災津波伝承館**では、当時の様子を知る方から話を聞きました。映像資料は迫力があり、地震や津波の怖さが伝わってきました。

子どもたちが真剣に話を聞いたり質問や感想を話したりする姿に、説明して下さった方がとても感動していたそうです。

夜は、**松島のホテル**泊。豪華な夕飯と大きなお風呂、グループ毎のお部屋でゆっくり過ごしました。

### <二日目>

**五大堂**と**瑞巖寺**を、ガイドさんとともに巡りました。震災の津波がここまで押し寄せたということで、その影響のため木を伐採。震災以前の風景とは違っているとの説明がありました。

**青葉城址**では、グループ毎の見学と買い物タイム。ずんだシェイクや牛タン肉まんを堪能している子どももいました。

最後の訪問地である**ベニーランド**では、日本人学校に通う外国の子どもに積極的に声をかけ、交流する姿も見られました。この2日間、とても立派な態度で過ごし、なんと、「ベニーランドの滞在時間延長！」というご褒美もありました。

二日間にわたった修学旅行は、天気にも恵まれ、予定した活動を全て実施することができました。これまでの学びを多くの場面で発揮することができたへん有意義な修学旅行でした。



## 要請訪問授業研究会

9月18日(水)、中央教育事務所から指導主事をお迎えし、4年松組の理科「物の性質を調べよう」の授業をもとに、研究会を行いました。

今回の学習では、金属、水、空気を温めたり冷やしたりしたときの体積の変化を調べました。子どもたちは、ペアまたは3人のグループで対話しながら、自分たちの計画に従って協力して、納得するまで実験していました。また、早く実験が終わった子どもは、発展問題にも挑戦しました。このような、学習の順序を自分たちで選択する「自由進度学習」に、どの子どもも生き生きと取り組んでいました。

学習後、何人かの子どもに「自由進度学習」について聞いたところ、「楽しい。」「自分のペースで進められるからとてもよい。」という感想が返ってきました。新しい授業スタイルの取組に対する研究や、主体的に取り組む子どもたちの姿に、指導主事の先生からたくさんのお褒めの言葉をいただきました。



## 西目小の子どもたちの活躍

おめでとう  
ございます

### ☆令和6年度第70回読書感想文コンクール（本荘由利）

#### <課題図書>

推薦	佐々木〇〇（5年）	「大沢小学校から学んだこと」
特選	佐々木〇〇（4年）	「『いろいろな人のひとりになる』ために」
	佐々木 〇（4年）	「一本のストローから考える」
	茂木 〇〇（2年）	「アニューとわたし」
	佐々木〇〇（2年）	「がんばれアニュー」
入選	佐々木〇〇（6年）	「冒険する仲間とともに」
	佐々木〇〇（2年）	「ゆう気のある テンちゃん」
	佐々木〇〇（1年）	「テンちゃん すごいよ」



#### <自由図書>

推薦	須田 〇（5年）	「戦争のおそろしさ」
特選	茂木 〇〇（5年）	「ビブリオバトルが教えてくれたこと」
入選	三浦 〇〇（4年）	「みんなを笑顔にするために」
	高橋 〇〇（3年）	「私とねこのいのちのやくそく」
	小笠原〇〇（3年）	「ぼくのすきなバナナ」

本を読み、感じたことや考えたことを、低学年は800字、中高学年は1200字程度で伝えます。賞に入るには、確かな読み取りや深い考えを分かりやすく伝える力が必要とされます。これをクリアし賞に入った13人の皆さん、素晴らしいです。

### ☆第74回本荘由利児童・生徒理科研究発表会

優秀賞 岡田 〇〇（4年） 「石はかせになろう」

今年、西目小学校から発表会に参加したお友達は岡田さん一人だけでした。大勢の友達や審査員の前で発表するのは緊張したと思いますが、興味をもって根気強く自分が調べたことを堂々と発表することができ、素晴らしい賞につながりました。